

やまとし こみんか まな 大和市の古民家について学ぼう

きゅうきたじまけ

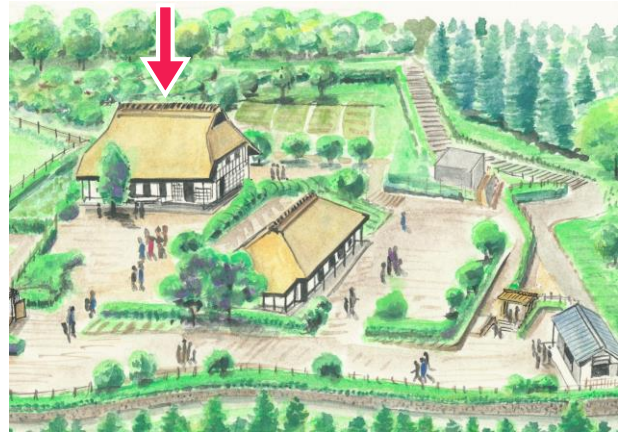
旧北島家

そうけん えどじだいまっきごる
創建：江戸時代末期頃

きゅうしよざいち やまとししもつるま
旧所在地：大和市下鶴間

くろしゅうらく
(公所集落)

そだ ようさんのうか いえ
カイコを育てる養蚕農家の家



もんだい1

部屋はいくつあるかな？

もんだい2

天井はどうなっているかな？



もんだい3

畳のある部屋は
何をするとところかな？



もんだい4

大きなカマドは何に使うのかな？



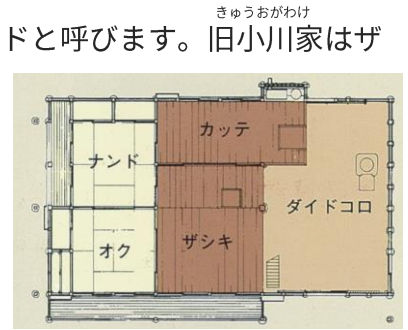
やまとし こみんか まな 大和市の古民家について学ぼう

きゅうきたじまけ こた 旧北島家 答え

もんだい1 部屋はいくつあるかな？

旧北島家には4つの部屋があり、それぞれザシキ・カッテ・オク・ナンドと呼びます。旧小川家はザシキ・ヘヤ・デエの3部屋でしたが、旧北島家は1部屋増えています。

部屋が増えたのは、ダイドコロとザシキとの境にある大黒柱のおかげです。この柱が家全体を支えることにより、柱の数が減り、家を広く造れるようになりました。



旧北島家の間取り

もんだい2 天井はどうなっているかな？

天井を見ると、板が張ってあります。上は人が上がれる2層の屋根裏部屋で、天井が2階の床になっています。

旧北島家は農業と養蚕をする養蚕農家で、2・3階はカイコを飼育する場所として使われていました。また、屋根も養蚕のために、通気性のよい窓がある造りとなっています。



2階への上がり口

ふだんは上がりません

もんだい3 畳のある部屋は何をするところかな？

家の中には板の床と畳の床の部屋があります。畳の部屋は、役人などが来たときに使われる、今でいう応接間でした。

また、結婚式やお葬式といった行事のときにも、畳の床であるオクやナンドを使っていました。



結婚式の様子

深見にて



お葬式の様子

しもわだにて

もんだい4 大きなカマドは何に使うのかな？

旧北島家のダイドコロにある大きなカマドは、ご飯を炊く、オカズを作るといった普通の食事のためには使いませんでした。

この大カマドは、味噌や醤油などを作る際に、材料の大豆を煮るときなど、一度にたくさんのものを煮るために使いました。



味噌用の大豆を煮る

※キケンですので、カマドには触れないでください